学園通信

練馬区立大泉学園中学校
校長 平野 和則
令和8年10月23日発行
電話 03-3925-4492

「心をひとつに、伝統をつなぐ」

校長　平野　和則

合唱コンクールの開会式で、私は生徒たちに次のように伝えました。

「後輩たちを魅了する合唱を見せてください。下級生は、そんな先輩たちの背中を見て『自分たちもそうなりたい』と思い、学園中の伝統を引き継いでほしい」と。

そして迎えた閉会式。私の胸にあったのは、言葉にできないほどの深い感動でした。1年生のハツラツとした歌声、2年生の豊かなハーモニーも大変素晴らしかったですが、3年生の姿は、立派でそして美しいものでした。会場にいた下級生、保護者の皆様、そして我々教職員の誰もが、3年生の圧倒的な歌声と一糸乱れぬ強い団結力に、完全に魅了されました。

しかし、ここに至るまでの道のりは、決して平坦なものではありませんでした。本番の数日前、あるクラスのリーダーが、「クラスがまとまらない」「集中してくれない人がいる」と、苦悩に満ちた胸の内を私に話してくれました。

集団で行動するからこそ、それぞれの温度差に悩み、思い通りにならない現実に葛藤する。それは当然のプロセスです。それでも諦めず、お互いの弱さや本音をぶつけ合い、粘り強く対話を重ねていきました。このように取り組むことで、クラスは単なる「人数の集まり」から、お互いを支え合う「本物の集団」へと成長を遂げたのです。

努力を重ね、壁を乗り越えた先にある団結の美しさを、3年生は見事に後輩たちへ証明してくれました。一人では絶対に届かない場所でも、仲間となら到達できることを。まさに「集団だからこそ味わえる最高の喜び」を、全員が肌で感じていたのではないでしょうか。

この経験は、これからの人生における大きな財産となるはずです。集団の力で壁を乗り越えた3年生なら、今後それぞれの進路という試練をも、力強く切り拓いていくことができると確信しています。いよいよ本格的な進路選択の時期を迎えますが、今度は学年、そして学校全体で一丸となって取り組み、全員が希望する進路を決定できるよう、努力してください。教職員一同、全力で応援しています。

下級生は、3年生からもらった、「学園中の伝統」を引き継ぎ、更に活躍してください。頑張れ学園中生！

全国学力学習状況調査

令和８年度全国学力学習状況調査（４月２３日実施）の概要をお知らせいたします。

	国語　平均正答数	数学　平均正答数	英語３技能　平均正答数
本校	9.3／15	9.0／16	4.1／7
東京都	10.1／15	9.9／16	4.3／7
全国	9.6／15	9.1／16	3.7／7

結果について、国語と数学は東京都、全国の平均より下回りましたが、英語は全国平均より上回りました。全国学力学習状況調査は、その結果から、教員の授業改善にあたることが求められています。この結果や定期考査の結果を基に「授業改善推進プラン」を策定しています。お子様にとって分かりやすい授業、できるようになる授業を目指して、研修を充実させるとともに、授業改善に努めてまいります。

第一学年より

【合唱コンクールで深まった絆を次の一歩へ】

合唱コンクールに向けた練習を通して、１年生の大きな成長を感じることができました。初めの頃は、声をそろえることや気持ちを１つにすることの難しさを感じたクラスもあったと思います。しかし、練習を重ねる中で、「もっとよい合唱にしたい」という思いが１人ひとりの中に生まれ、互いに声を掛け合ったり、励まし合ったりする姿が見られるようになりました。



合唱は、誰か１人の力だけでは完成しません。皆が自分の役割を果たし、仲間の声に耳を傾け、心を合わせることで、クラス全体の素晴らしい合唱になります。本番で歌い終えた時の達成感や、仲間と協力して１つのものをつくり上げた経験は、これからの学校生活の大きな財産になることでしょう。

１１月には校外学習があります。校外学習でも、合唱コンクールで学んだ「仲間と協力すること」「相手を思いやって行動すること」を大切にしてほしいと思います。班で活動する中では、自分の考えを伝えることだけでなく、友達の意見を聞くことや、困っている仲間に気付くことも大切です。

合唱コンクールで築いたクラスのつながりを、次の活動へとつなげていきましょう。１人ひとりの思いやりや行動が、学年全体の大きな力になります。互いに支え合いながら、思い出に残る校外学習をつくっていきましょう。

第二学年より

合唱コンクール 金賞Ｄ組 銀賞Ｅ組

１０月７日（水)、全校生徒が一堂に会して合唱コンクールが実施されました。どのクラスも一生懸命練習を重ね、当日を迎えました。２年生はＡ組、Ｅ組、Ｃ組、Ｄ組、Ｂ組の順でステージに立ちました。２年生らしく堂々と歌い上げ、とても立派でした。取り組みを通して一人一人がクラスの団結力、絆の深まりを確信できたのではないでしょうか。



今回の合唱コンクールの大成功は、多くの人の力によるものです。これからも、一人一人が自分の得意分野で力を発揮して、よいクラス、素晴らしい学年を築いていきましょう。そして、中学校生活をさらに充実したものにしていきましょう。

【保護者の皆様へ】

７日（水）の合唱コンクールには、ご多用の中、多くの保護者の皆様にご観覧いただき、誠にありがとうございました。日頃の授業とはまた違った、生徒たちの活躍する姿をご覧いただけたことと思います。

さて、１０月２８日（水)・２９日（木）には、職場体験を予定しております。生徒たちは数人のグループに分かれ、それぞれの事業所で体験活動を行います。２０日（火）には事前訪問を実施しました。体験当日に向けて、ご家庭でも生徒と一緒に移動経路を改めてご確認いただきますようお願いいたします。

また、職場体験の２日間はお弁当が必要となります。ご準備へのご協力をよろしくお願いいたします。

第三学年より

合唱コンクールお疲れさまでした。中学校生活最後の学校行事でしたが、悔いのないものにできたでしょうか。合唱練習期間中は各パート間で声量の差があったり、クラス全体でイマイチまとまりがなかったりと、苦戦したクラスもあったかもしれませんが、皆さんのステージでの堂々とした合唱は、お忙しい中お越しくださった保護者の方々、先生方、そして皆さんの背中を見て学校生活を送っている下級生の心に響く素敵な合唱であったと思います。
実行委員長の最後の言葉にもありましたが、今隣にいる人、周りにいる人と、合唱できる機会、授業を受けられる機会は半年後にはなくなってしまうかけがえのないものです。ぜひこのことを心に留めて、合唱コンクールでより強固になった絆を力に、希望する進路に向けて頑張っていきましょう。


優勝したＤ組の合唱練習の様子

さて、26 日（月）から進路面談が始まります。合唱コンクールの余韻に浸りたい気持ちもあるかもしれませんが、半年後、皆さんが笑顔で４月を迎えるための大切な準備です。就職するのか進学するのか、都立高校を目指すのか私立高校を目指すのか、じっくり考え、保護者の方や先生方と相談して、スモールステップで良いので着実に足を進めていきましょう。

この文章を書かせていただいたのは、10 月 1 日（木）に練馬区立三原台中学校から異動してきました 宇佐美 公輝（うさみ ともき） です。第３学年の副担任と理科Ｉの授業を担当しております。卒業まで残り半年弱と短いですが、皆さんの進路に向けた活動のサポートをしつつ、理科の面白さを伝えていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

保健室より

～　１０月１０日　目の愛護デー　～

生徒のみなさんは目に優しい生活を心がけていますか？昨年度の文部科学省による学校保健統計調査では、日本の子どもの裸眼視力は低下傾向（その多くが近視）という結果が出ました。特に、中学生で裸眼視力が1.0未満の割合は、約60%でした。

近視はメガネなどで矯正すれば大丈夫と思われがちですが、様々な疫学データから、将来『目の病気』を引き起こす可能性があることがわかってきました。近視は予防や早期発見がとても重要です。学校の検査で視力低下を指摘された場合は、大切な目を守るために早めに眼科を受診しましょう。

【今日からできる！目を守る２つの習慣】

① 外で過ごす時間を増やしましょう

・太陽の光を浴びることは、近視を予防する効果があるといわれています。
・昼休みの時間は積極的に屋外で過ごし、１日合計２時間は屋外で過ごしましょう。
・直射日光でなくても、木陰や日傘、曇りの日でも外で過ごすだけで、近視予防に必要な光の明るさ（照度として1,000～3,000ルクス以上）を確保できます。

② 30・30・20のルール

・背筋を伸ばして姿勢を良くし、部屋を明るくしましょう。
・本から30cm以上離し、30分に1回、20秒以上遠くを眺めて目を休めましょう。
・パソコンやスマートフォンに集中していると、瞬きの回数が通常の１/３程度に減少します。意識的に目を閉じて、定期的に目を休ませることが大切です。



合唱コンクール

１０月７日（水)、和光市民文化センターサンアゼリアにて、第４３回合唱コンクールが行われました。

今年度の合唱コンクールでは、多くのクラスが歌詞の意味や曲の特徴を考えながら、表現を工夫して一生懸命練習に取り組んでいました。「この歌詞をどのように伝えたいか」「どのように歌えば曲の魅力が伝わるか」と考え、強弱や声の響き、フレーズの歌い方などにこだわりながら、自分たちの合唱をつくり上げようとする姿が印象的でした。音程やリズムをそろえるだけでなく、歌詞の意味を理解し、自分たちなりの表現を追求することは、音楽を深く味わうことにつながります。

一方で、本番では練習のときのように歌いきることが難しかった場面もありました。練習で積み重ねてきたものを本番で発揮することは、決して簡単なことではありません。特に合唱では、自分の声だけでなく、仲間の歌声や伴奏をよく聴き、互いの呼吸を合わせながら音楽をつくることが大切です。普段の教室での練習とは音楽をつくる感覚が違い、広いホールで響かせることはよい経験になったのではないかと思います。自身が今回の経験を通して、表現を工夫することの楽しさとともに、仲間と音を重ね、一つの音楽をつくり上げることの難しさや奥深さも感じられたのではないでしょうか。

合唱コンクールに向けて仲間と考え、悩み、練習を重ねてきた時間は、結果だけでは測ることのできない大切な経験です。今回の頑張りや気付き、そして見つかった課題をこれからの音楽の学びにつなげ、これからも音楽を通して自分を表現することや、仲間とともに何かをつくり上げることの喜びを大切にしてほしいと思います。

合唱コンクール結果

１学年	金賞	Ａ組	銀賞	Ｄ組
２学年	金賞	Ｄ組	銀賞	Ｅ組
３学年	金賞	Ｄ組	銀賞	Ａ組



◇今後の主な予定◇

日　付	予　定
１０月２３日（金）	進路説明会（３年）
１０月２６日（月）～１１月２日（月）	進路面談（３年）
１０月２８日（水）～２９日（木）	職場体験（２年）
１０月３０日（金）	中学校訪問
１１月　４日（水）	地域と考える防災訓練（１年）
１１月　９日（月）	生徒会朝礼
１１月１０日（火）～１２日（木）	第４回定期考査
１１月１３日（金）	進路講演会（３年）
１１月１４日（土）	学校公開
１１月２０日（金）	避難訓練